2025年度　　鎌ヶ谷市

[人口の状況]

人口静態　2020年　　単位：人

	総数	男	女
人口	109,932	53,592	56,340
65歳以上人口	32,373	14,237	18,136

資料：国勢調査

人口動態　2023年　　単位：人

	総数	男	女
出生数	579	302	277
死亡数	1,301	744	557
出生率	5.4	（人口千対）	
死亡率	12.1	（人口千対）	

資料：人口動態統計

世帯　　2020年

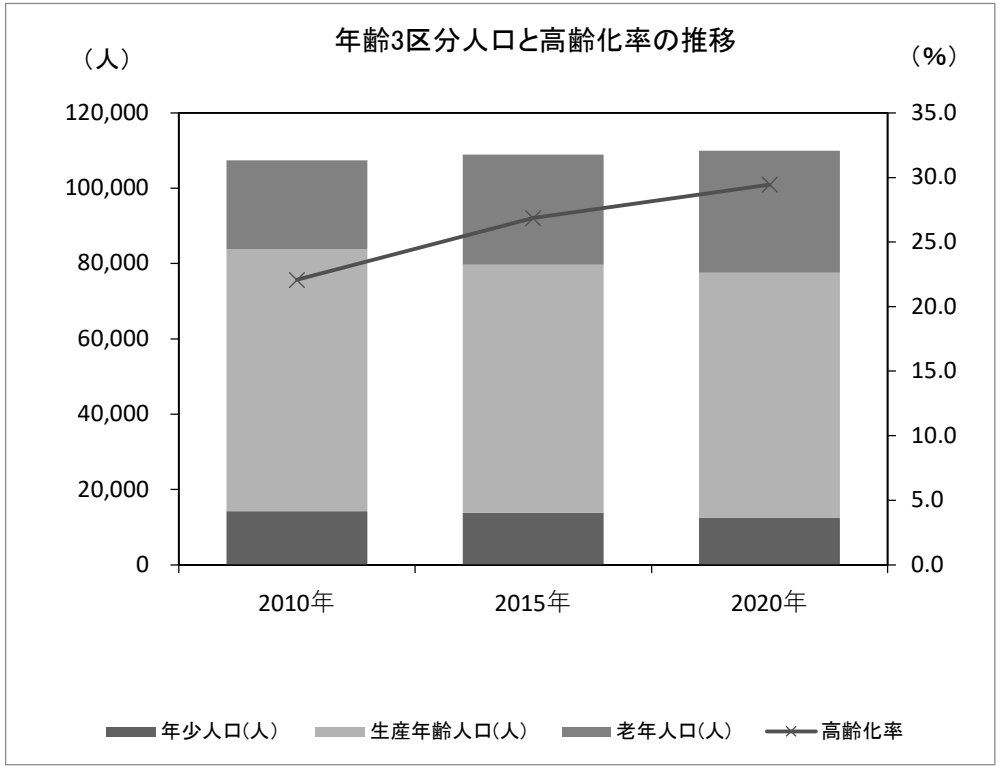
世帯数（世帯）	47,146	面積（km²）	21.08
一世帯人数（人）	2.33	人口密度（人/km²）	5,215

資料：国勢調査

段階別人口の推移

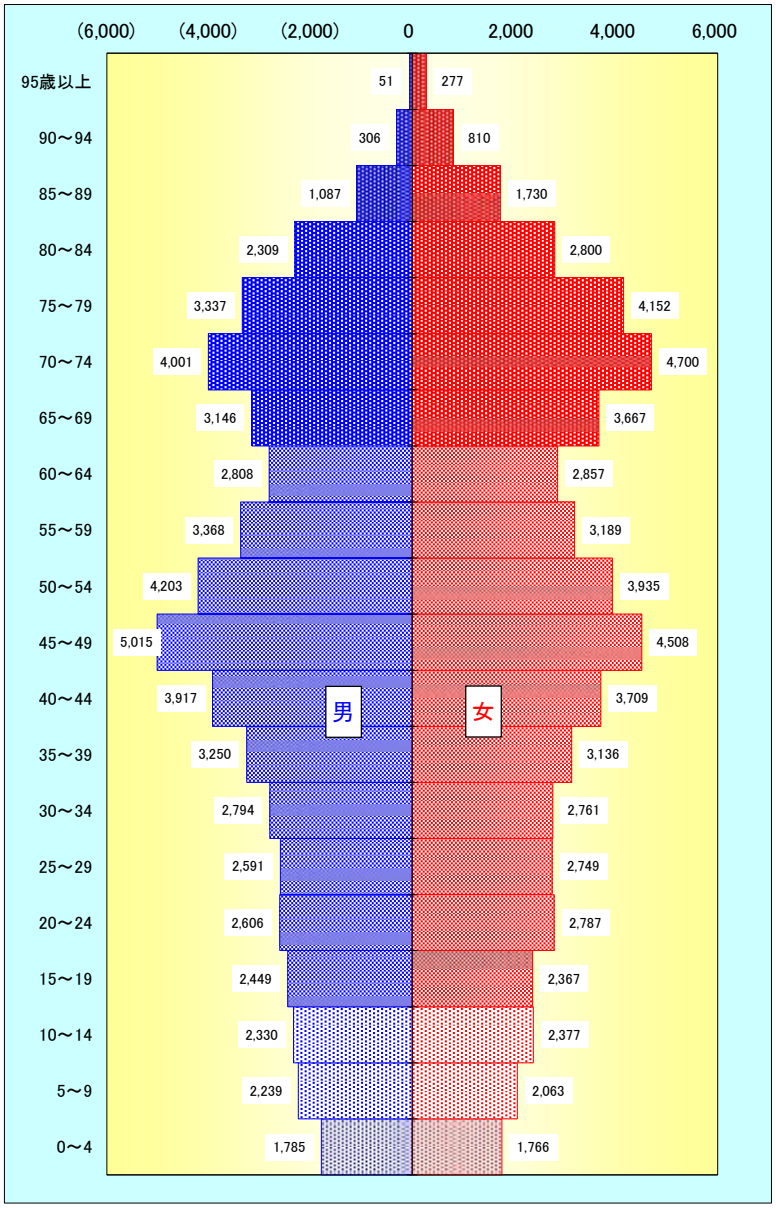
	2010年	2015年	2020年
年少人口（人） （0～14歳）	14,258	13,802	12,560
生産年齢人口（人） （15歳～64歳）	69,462	65,870	64,999
老年人口（人） （65歳以上）	23,703	29,245	32,373
高齢化率 （65歳以上人口割合）	22.1	26.9	29.4
平均年齢（歳）	44.3	46.0	48.0

資料：国勢調査　※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている



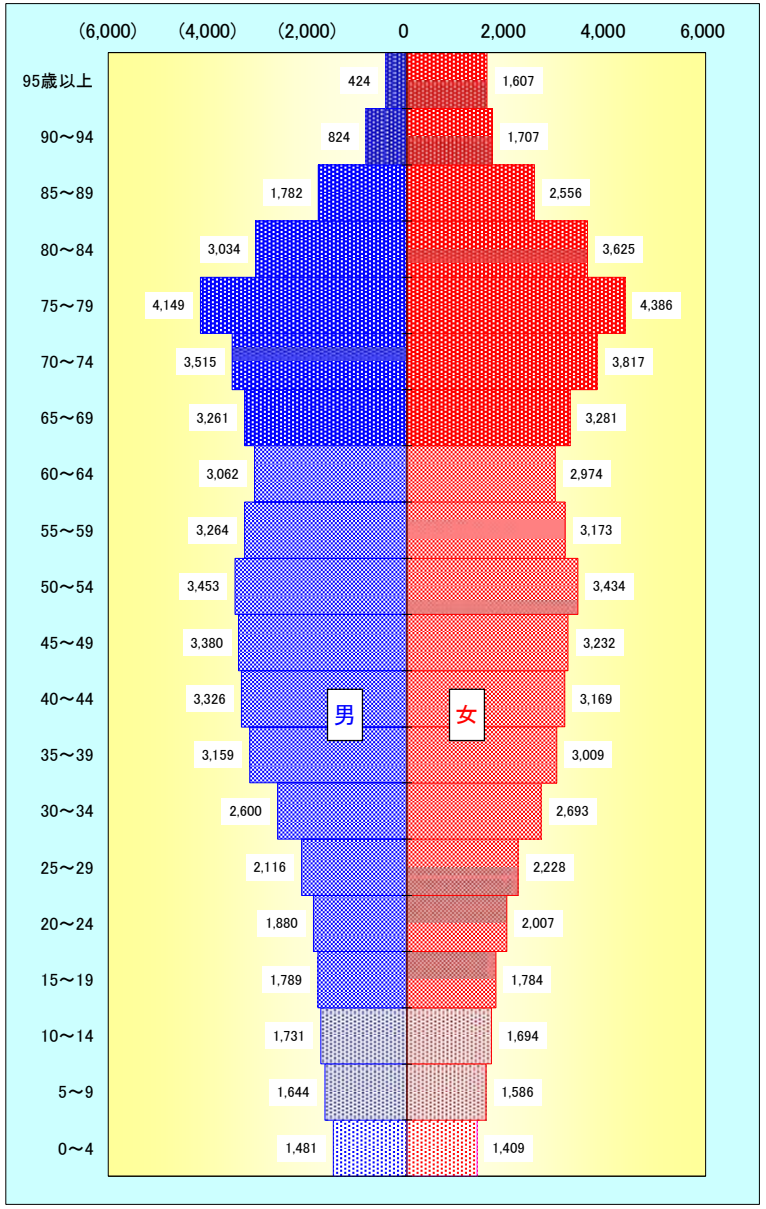
資料：国勢調査　※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

2020年人口（鎌ヶ谷市）　　単位：人



資料：国勢調査　※不詳補完値の数値を用いている

2050年将来推計人口（鎌ヶ谷市）　　単位：人



資料：国立社会保障・人口問題研究所
「日本の市区町村別将来推計人口（令和5年12月推計）」

[平均寿命と健康寿命]　鎌ヶ谷市

平均寿命と健康寿命　単位：年

	男	女
平均寿命(0歳平均余命)　(2020年)	81.7	87.8
65歳平均自立期間　(2022年)	18.12	21.27
65歳要介護期間　(2022年)	1.63	3.44

資料：令和2年市区町村別生命表、

平均自立期間、平均要介護期間　厚生労働省科学研究健康寿命のページ　平均自立期間算定プログラムver.2

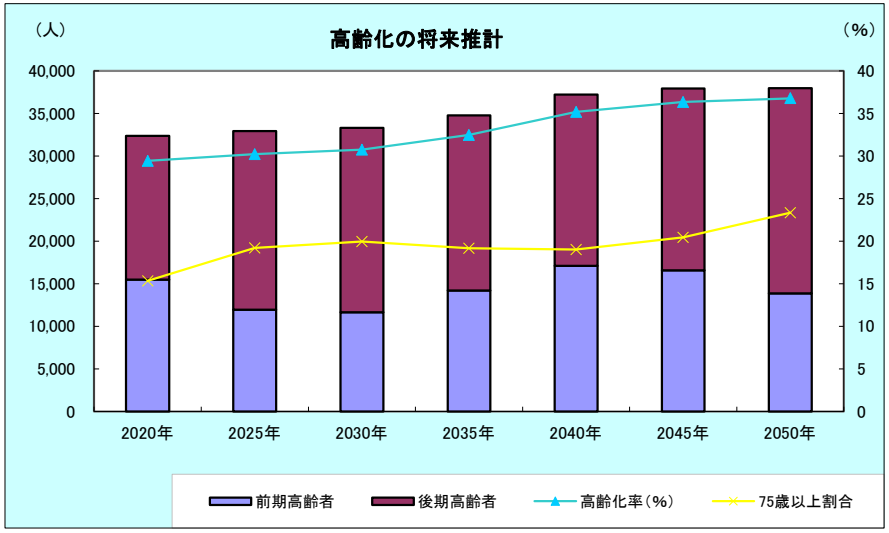
※平均自立期間とは日常生活動作が自立しており、介護を必要としない期間

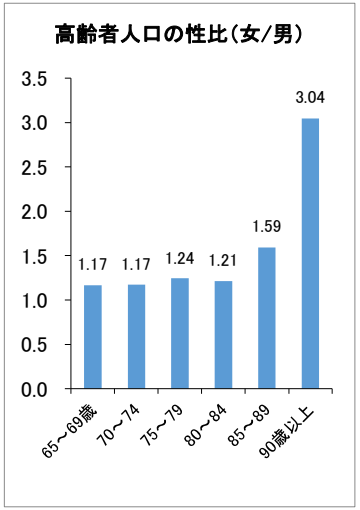
[高齢化の状況]

高齢化の将来推計　単位：人

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
	国勢調査	将来推計人口					
総人口	109,932	108,882	108,254	107,091	105,704	104,399	103,245
高齢化率(%)	29.4	30.2	30.8	32.5	35.2	36.3	36.8
高齢者人口(65歳以上)	32,373	32,910	33,305	34,768	37,213	37,949	37,968
前期高齢者(65～74歳)	15,514	11,981	11,659	14,216	17,131	16,581	13,874
後期高齢者(75歳以上)	16,859	20,929	21,646	20,552	20,082	21,368	24,094

資料：2025年以降は「日本の市区町村別将来推計人口(2023年12月推計)」(2020年国勢調査人口を基準に推計)





資料：国勢調査　※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

高齢者の性別年齢構成　2020年　単位：人

	65～69歳	70～74	75～79	80～84	85～89	90歳以上
総数	6,813	8,701	7,489	5,109	2,817	1,444
男	3,146	4,001	3,337	2,309	1,087	357
女	3,667	4,700	4,152	2,800	1,730	1,087
男女比	1.17	1.17	1.24	1.21	1.59	3.04

資料：国勢調査　※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

※男女比：女性の人口／男性の人口

一人暮らしの高齢者の動向

		2010年	2015年	2020年
一人暮らしの高齢者の人数(人)	千葉県	191,292	258,253	299,889
	鎌ヶ谷市	3,028	4,203	5,162
高齢者人口に占める一人暮らしの高齢者の割合(%)	千葉県	14.5	16.1	17.3
	鎌ヶ谷市	12.8	14.4	15.9

資料：国勢調査　※2015年及び2020年は不詳補完値の数値を用いている

死因順位の推移（上位10位までを掲載）　　鎌ヶ谷市

単位：人（死亡数）

順位	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年		
	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率	死因	死亡数	死亡率
1	悪性新生物＜腫瘍＞	325	295.6	悪性新生物＜腫瘍＞	330	299.9	悪性新生物＜腫瘍＞	313	284.6	悪性新生物＜腫瘍＞	373	340.0	悪性新生物＜腫瘍＞	356	325.2
2	心疾患（高血圧性を除く）	130	118.2	心疾患（高血圧性を除く）	105	95.4	心疾患（高血圧性を除く）	160	145.5	心疾患（高血圧性を除く）	188	171.4	心疾患（高血圧性を除く）	198	180.9
3	脳血管疾患	80	72.8	脳血管疾患	96	87.2	老衰	92	83.7	老衰	110	100.3	老衰	117	106.9
4	肺炎	76	69.1	老衰	70	63.6	脳血管疾患	79	71.8	脳血管疾患	82	74.7	脳血管疾患	83	75.8
5	老衰	67	60.9	肺炎	58	52.7	肺炎	69	62.7	肺炎	71	64.7	肺炎	80	73.1
6	誤嚥性肺炎	30	27.3	誤嚥性肺炎	28	25.4	誤嚥性肺炎	48	43.6	誤嚥性肺炎	38	34.6	誤嚥性肺炎	60	54.8
7	自殺	24	21.8	高血圧性疾患	25	22.7	不慮の事故	31	28.2	腎不全	32	29.2	間質性肺疾患	29	26.5
8	大動脈瘤及び解離	23	20.9	肝疾患	19	17.3	腎不全	23	20.9	糖尿病	30	27.3	腎不全	26	23.8
9	肝疾患	20	18.2	大動脈瘤及び解離	17	15.4	自殺	21	19.1	高血圧性疾患	26	23.7	新型コロナウイルス感染症	26	23.8
10	腎不全	19	17.3	不慮の事故	17	15.4	高血圧性疾患	20	18.2	大動脈瘤及び解離	23	21.0	不慮の事故	22	20.1

資料：人口動態統計　※死亡率（粗死亡率）：人口10万人対

※令和5年から死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目に新型コロナウイルス感染症が追加された。

ライフステージ別死因順位（2019年～2023年合計）　　鎌ヶ谷市

男性	0～4歳			5～14歳			15～24歳			25～39歳			40～64歳			65～74歳			75歳以上		
	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合
1位	先天奇形，変形及び染色体異常	1	50.0%	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	1	33.3%	自殺	2	50.0%	自殺	11	40.7%	悪性新生物＜腫瘍＞	95	27.6%	悪性新生物＜腫瘍＞	277	46.1%	悪性新生物＜腫瘍＞	657	28.9%
2位				インフルエンザ	1	33.3%	心疾患（高血圧性を除く）	1	25.0%	悪性新生物＜腫瘍＞	3	11.1%	心疾患（高血圧性を除く）	55	16.0%	心疾患（高血圧性を除く）	63	10.5%	心疾患（高血圧性を除く）	290	12.8%
3位										不慮の事故	3	11.1%	脳血管疾患	37	10.8%	脳血管疾患	47	7.8%	肺炎	184	8.1%
4位										心疾患（高血圧性を除く）	2	7.4%	自殺	28	8.1%	肺炎	25	4.2%	脳血管疾患	157	6.9%
5位										肝疾患	2	7.4%	肝疾患	22	6.4%	高血圧性疾患	18	3.0%	老衰	130	5.7%
6位										高血圧性疾患	1	3.7%	糖尿病	11	3.2%	糖尿病	15	2.5%	誤嚥性肺炎	129	5.7%
7位													肺炎	8	2.3%	大動脈瘤及び解離	12	2.0%	間質性肺疾患	56	2.5%
8位													高血圧性疾患	7	2.0%	肝疾患	12	2.0%	慢性閉塞性肺疾患	54	2.4%
9位													大動脈瘤及び解離	7	2.0%	腎不全	8	1.3%	腎不全	54	2.4%
10位													不慮の事故	6	1.7%	不慮の事故	8	1.3%	不慮の事故	49	2.2%

資料：人口動態統計　　※死因順位に用いる分類項目による。死亡割合が同率の場合は順不同。　　※令和5年から死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目に新型コロナウイルス感染症が追加された。

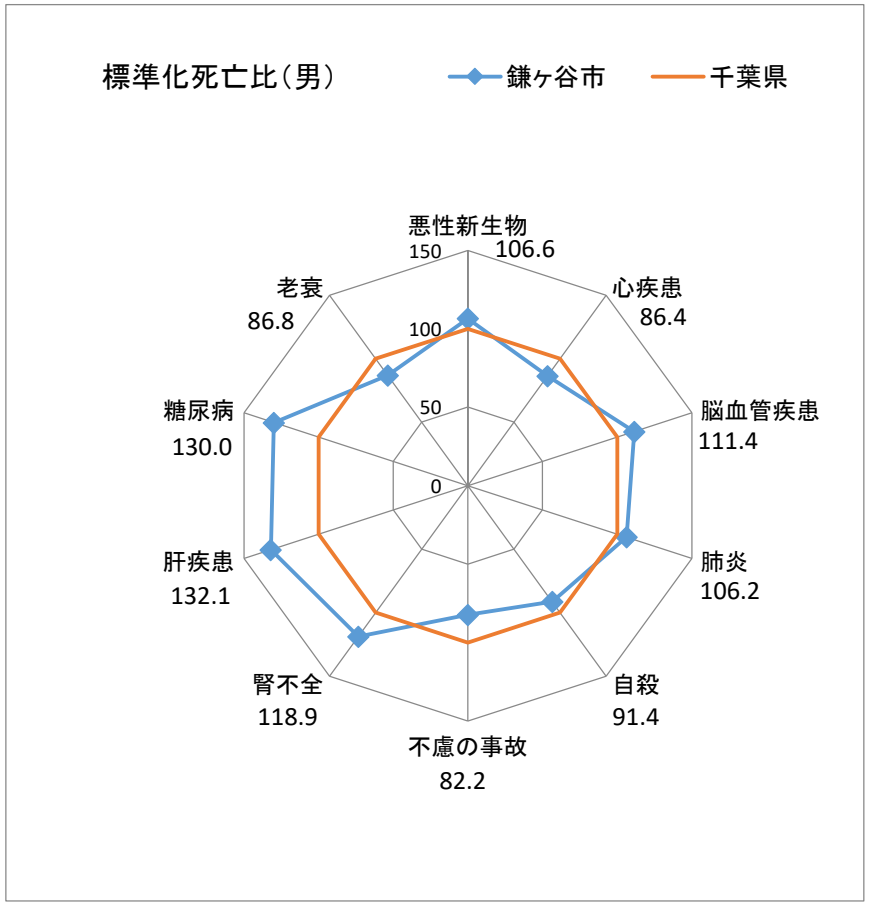
ライフステージ別死因順位（2019年～2023年合計）　　鎌ヶ谷市

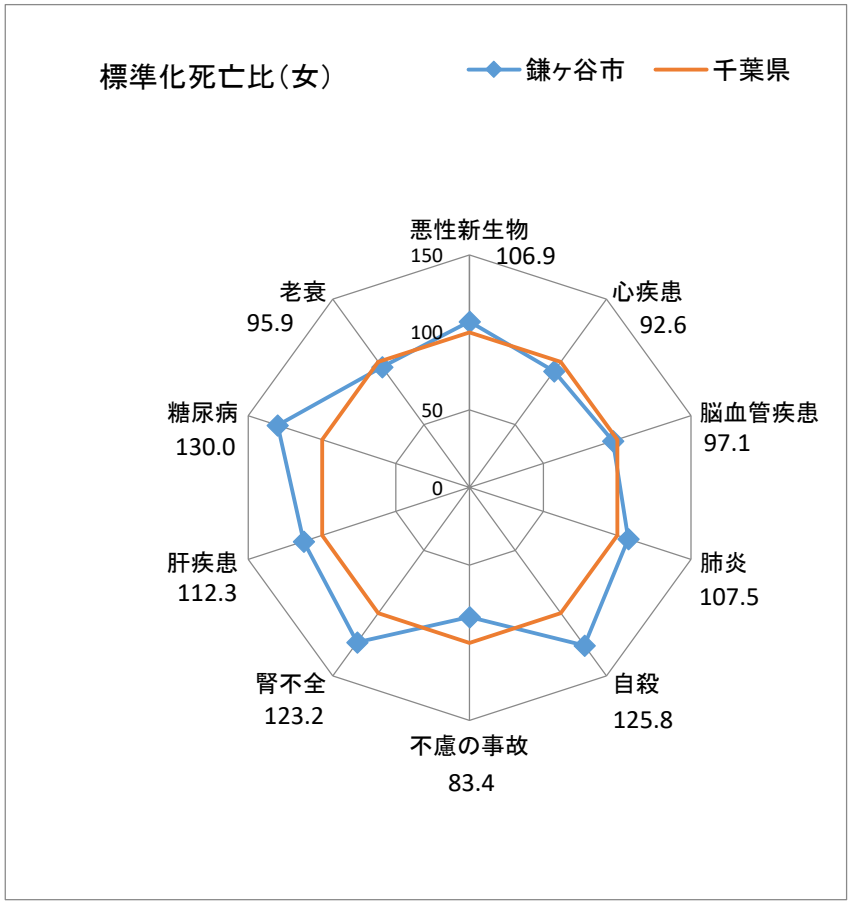
女性	0～4歳			5～14歳			15～24歳			25～39歳			40～64歳			65～74歳			75歳以上		
	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合	分　類	人数	死亡総数に占める割合
1位	先天奇形，変形及び染色体異常	3	42.9%	先天奇形，変形及び染色体異常	1	100.0%	自殺	2	50.0%	自殺	8	50.0%	悪性新生物＜腫瘍＞	99	54.4%	悪性新生物＜腫瘍＞	129	46.2%	悪性新生物＜腫瘍＞	433	21.0%
2位	インフルエンザ	1	14.3%				悪性新生物＜腫瘍＞	1	25.0%	悪性新生物＜腫瘍＞	3	18.8%	自殺	14	7.7%	心疾患（高血圧性を除く）	30	10.8%	心疾患（高血圧性を除く）	330	16.0%
3位	周産期に発生した病態	1	14.3%							脳血管疾患	1	6.3%	脳血管疾患	12	6.6%	脳血管疾患	14	5.0%	老衰	323	15.7%
4位													心疾患（高血圧性を除く）	10	5.5%	肝疾患	10	3.6%	脳血管疾患	152	7.4%
5位													高血圧性疾患	5	2.7%	肺炎	8	2.9%	肺炎	127	6.2%
6位													その他の新生物＜腫瘍＞	3	1.6%	パーキンソン病	6	2.2%	誤嚥性肺炎	60	2.9%
7位													大動脈瘤及び解離	3	1.6%	腎不全	6	2.2%	血管性及び詳細不明の認知症	56	2.7%
8位													腎不全	3	1.6%	敗血症	5	1.8%	高血圧性疾患	40	1.9%
9位													先天奇形，変形及び染色体異常	3	1.6%	大動脈瘤及び解離	5	1.8%	腎不全	40	1.9%
10位													不慮の事故	3	1.6%	間質性肺疾患	5	1.8%	不慮の事故	34	1.6%

資料：人口動態統計　　※死因順位に用いる分類項目による。死亡割合が同率の場合は順不同。　　※令和5年から死因順位及び乳児死因順位に用いる分類項目に新型コロナウイルス感染症が追加された。

標準化死亡比（2019年～2023年合計）　　（基本集団：千葉県100）

	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	自殺	不慮の事故	腎不全	肝疾患	糖尿病	老衰
総数	106.7	89.2	104.9	107.2	103.0	82.8	121.0	124.9	129.9	93.0
男	106.6	86.4	111.4	106.2	91.4	82.2	118.9	132.1	130.0	86.8
女	106.9	92.6	97.1	107.5	125.8	83.4	123.2	112.3	130.0	95.9





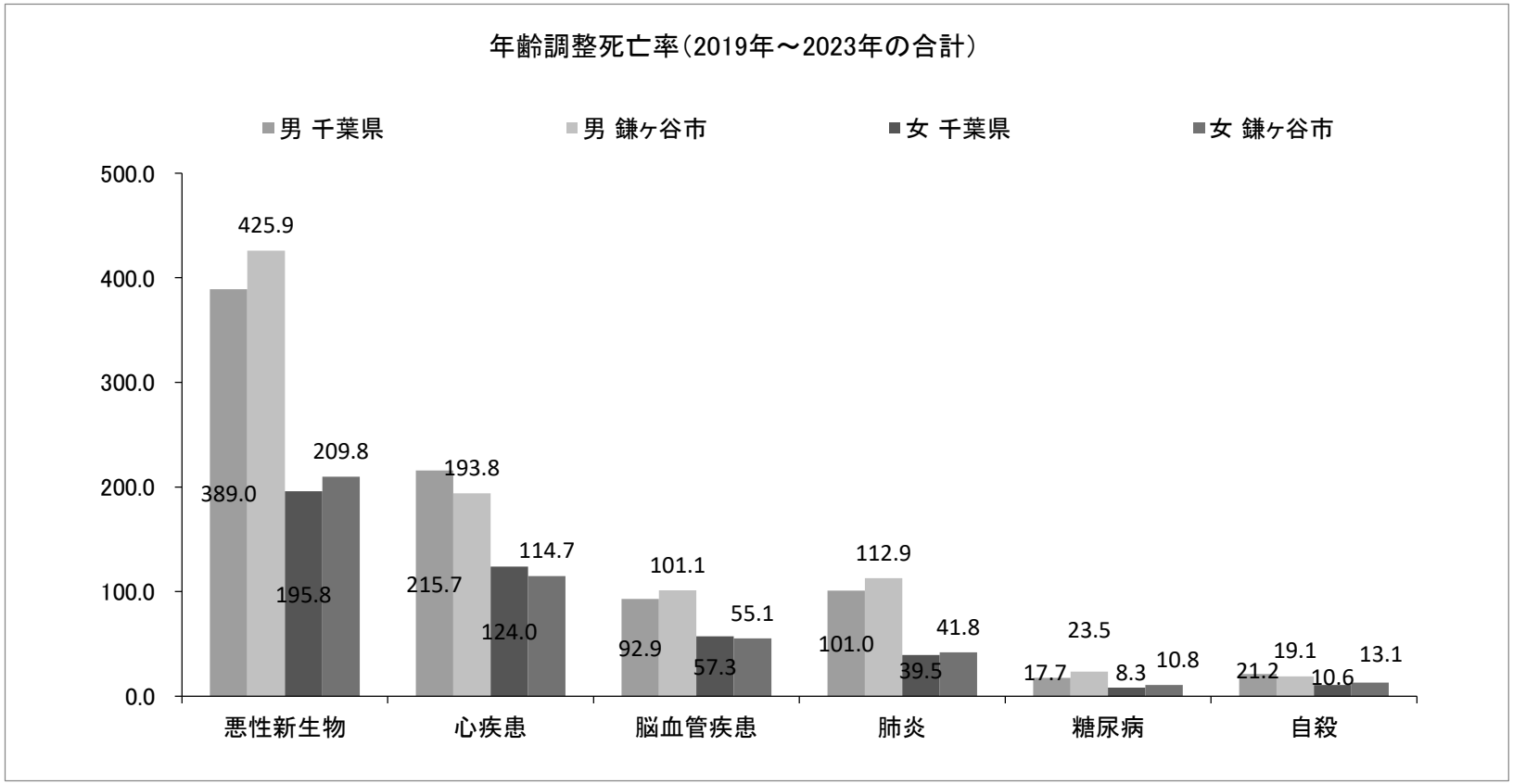
資料：人口動態統計、市町村別町（丁）字別人口より算出

年齢調整死亡率

【2019年～2023年合計】　　（人口10万対）

		悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	糖尿病	自殺
男	千葉県	389.0	215.7	92.9	101.0	17.7	21.2
	鎌ヶ谷市	425.9	193.8	101.1	112.9	23.5	19.1
女	千葉県	195.8	124.0	57.3	39.5	8.3	10.6
	鎌ヶ谷市	209.8	114.7	55.1	41.8	10.8	13.1

資料：人口動態統計、市町村別町(丁)字別人口より算出



【母子保健の状況】 鎌ヶ谷市

単位：人（実数）

	出生			死亡		婚姻		離婚		合計特殊出生率
	実数	率（人口千対）	2,500g未満（再掲）	実数	率（人口千対）	実数	率（人口千対）	実数	率（人口千対）	
2019	688	6.4	66	1,054	9.7	549	5.1	182	1.68	1.22
2020	689	6.4	67	1,009	9.3	444	4.1	145	1.34	1.23
2021	662	6.1	67	1,126	10.4	403	3.7	141	1.30	1.19
2022	625	5.8	62	1,316	12.2	412	3.8	150	1.39	1.14
2023	579	5.4	64	1,301	12.1	399	3.7	175	1.63	1.06

	死産				周産期死亡		乳児死亡（1歳未満再掲）		新生児死亡（生後4週未満再掲）	
	自然死産		人工死産							
	実数	率（出産千対）	実数	率（出産千対）	実数	率（出産千対）	実数	率（出生千対）	実数	率（出生千対）
2019	7	9.9	9	12.8	1	1.5	1	1.5	1	1.5
2020	6	8.6	5	7.1	2	2.9	3	4.4	1	1.5
2021	9	13.2	9	13.2	4	6.0	1	1.5	1	1.5
2022	5	7.8	8	12.5	1	1.6	－	－	－	－
2023	8	13.5	6	10.1	4	6.9	1	1.7	1	1.7

年次推移

＜出生数＞　過去5年間の出生数の推移

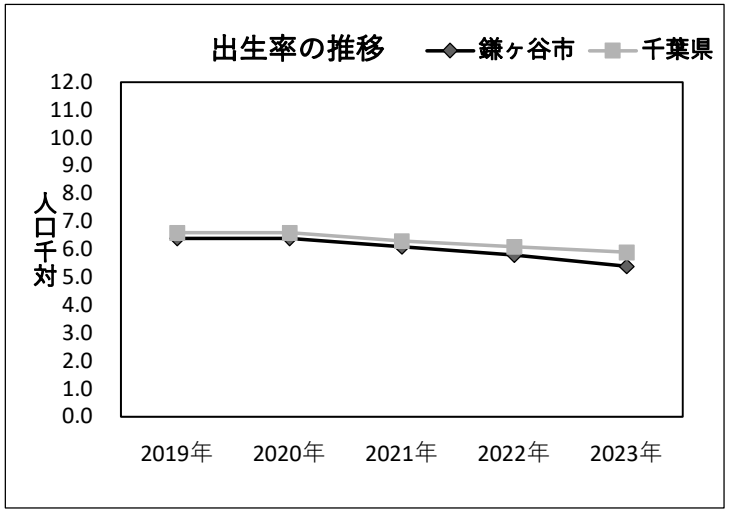
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
千葉県	40,799	40,168	38,426	36,966	35,658
鎌ヶ谷市	688	689	662	625	579

＜出生率＞　過去5年間の出生率の推移

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
千葉県	6.6	6.6	6.3	6.1	5.9
鎌ヶ谷市	6.4	6.4	6.1	5.8	5.4

＜合計特殊出生率＞　過去5年間の合計特殊出生率の推移

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
千葉県	1.28	1.27	1.21	1.18	1.14
鎌ヶ谷市	1.22	1.23	1.19	1.14	1.06



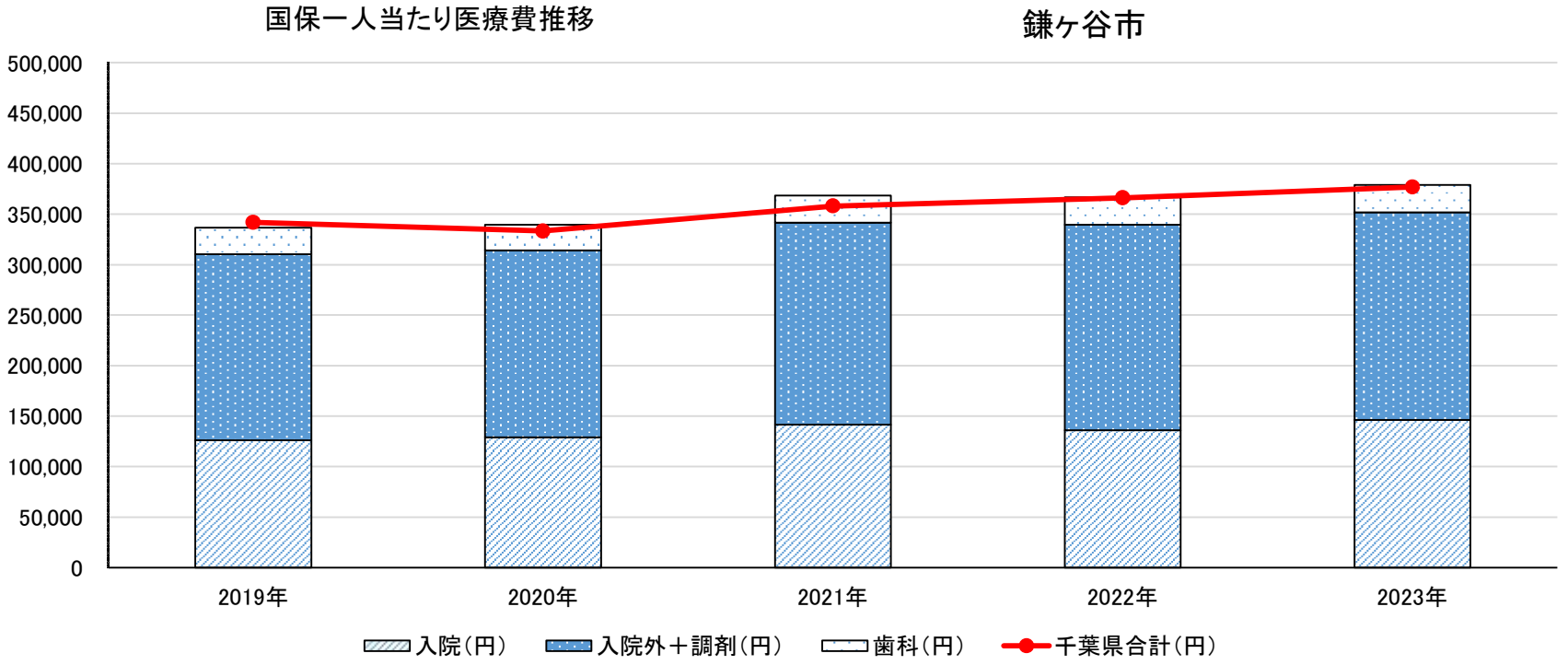
資料:人口動態総覧

国保一人当たり医療費推移　　鎌ヶ谷市

		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
鎌ヶ谷市	入院(円)	126,074	128,995	141,516	135,999	146,399
	入院外＋調剤(円)	184,101	185,230	199,998	203,340	205,400
	歯科(円)	26,451	25,307	26,741	27,424	27,188
	合計(円)	336,626	339,532	368,255	366,762	378,987
	地域差指数(合計)	0.893	0.923	0.945	0.926	0.932
千葉県	入院(円)	126,272	124,765	133,281	134,741	139,515
	入院外＋調剤(円)	190,420	184,617	198,842	204,759	210,562
	歯科(円)	25,078	23,875	25,893	26,583	26,905
	合計(円)	341,770	333,256	358,016	366,083	376,983
	地域差指数(合計)	0.917	0.915	0.927	0.929	0.926

出典:厚生労働省 『医療費の地域差分析』

※地域差指数・・・医療費の地域差を表す指標として、1人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違分を補正し、全国平均を1として指数化したもの。

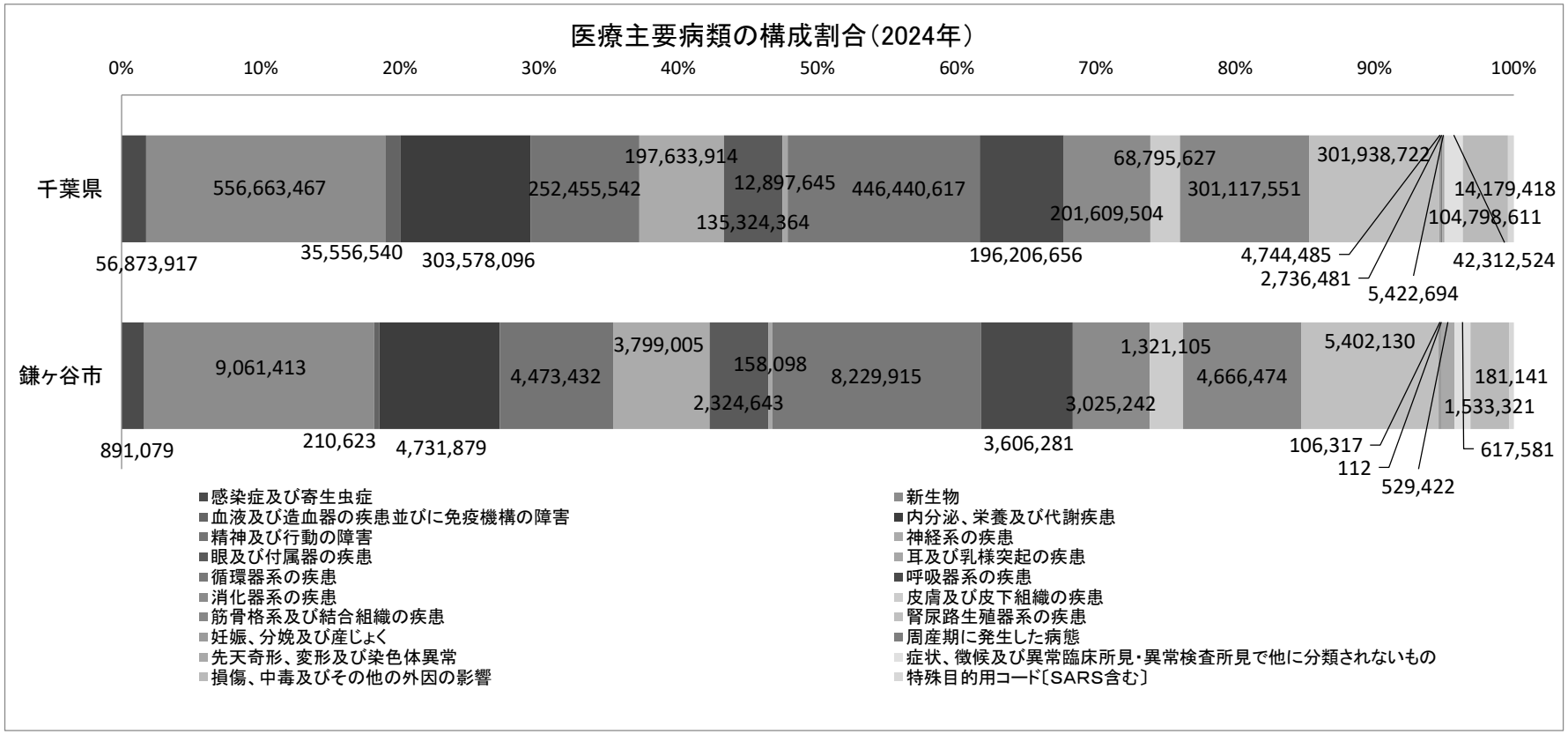


市町村国保医療費総点数（2024年）　　鎌ヶ谷市　　単位：点

主要病類別	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患
千葉県	56,873,917	556,663,467	35,556,540	303,578,096	252,455,542	197,633,914	135,324,364	12,897,645	446,440,617	196,206,656
鎌ヶ谷市	891,079	9,061,413	210,623	4,731,879	4,473,432	3,799,005	2,324,643	158,098	8,229,915	3,606,281

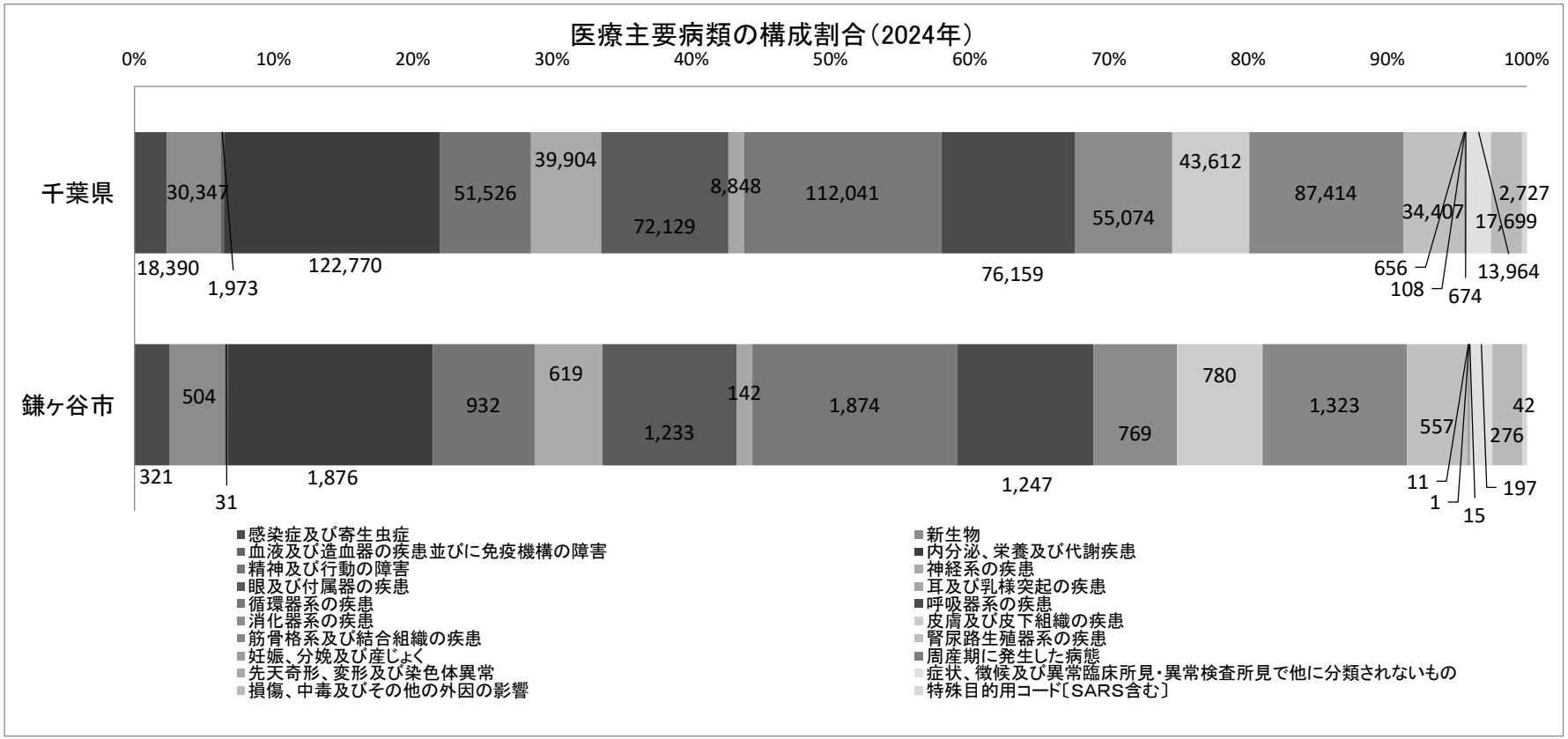
主要病類別	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	特殊目的用コード〔SARS含む〕
千葉県	201,609,504	68,795,627	301,117,551	301,938,722	4,744,485	2,736,481	5,422,694	42,312,524	104,798,611	14,179,418
鎌ヶ谷市	3,025,242	1,321,105	4,666,474	5,402,130	106,317	112	529,422	617,581	1,533,321	181,141

資料：国民健康保険病類別疾病統計



市町村国保医療費総件数(2024年)　　鎌ヶ谷市　　単位:件

主要病類別	感染症及び寄生虫症	新生物	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患
千葉県	18,390	30,347	1,973	122,770	51,526	39,904	72,129	8,848	112,041	76,159
鎌ヶ谷市	321	504	31	1,876	932	619	1,233	142	1,874	1,247

主要病類別	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	特殊目的用コード〔SARS含む〕
千葉県	55,074	43,612	87,414	34,407	656	108	674	13,964	17,699	2,727
鎌ヶ谷市	769	780	1,323	557	11	1	15	197	276	42

資料:国民健康保険病類別疾病統計